

平成 28 年度事業 中間報告書 (12 月 1 日現在)

コース	<input type="checkbox"/> 自主事業コース <input type="checkbox"/> 協働市民提案コース <input type="checkbox"/> 協働行政提案コース		
事業名	地域の安全と健康づくり事業		
団体名	堤下シニアクラブ		
市担当課名	倉敷市市民活動推進課		
総事業費	281,000円	市の負担額	178,000円

① 事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。

高齢者の健康寿命を伸ばす為、玉島上成小学校区ウォーキングの普及活動に取り組んでいます。参加者にはデータ管理ができる歩数計を携帯してもらい、歩数に応じてポイント付与することで、楽しく続けられるような工夫をし、又、ウォーキング中には、独居の高齢者への声掛け、登下校する小学生への挨拶を、実施し、地域の安全とコミュニケーションづくりにも役立つよう努めています。

② 事業の成果

*平成 28 年度申込書 (様式第 2 号-1) に記載した「⑥事業の成果」に対応する 12 月 1 日までの成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「⑤事業実施記録」に記入してください。

- (1) 堤下シニアクラブの会員は歩数計を携帯して歩くことの楽しさを感じていて、今では 100 歳体操に 20 数名の参加者がいて健康寿命延伸について自分のこととして取り組んでいます。
- (2) 堤下シニアクラブの会員は健康意識に目覚め歩くことはもとより、毎朝、登校の学童に同じ場所で、挨拶をしている人が 14～15 人います。
- (3) 岡山県年金受給者協会玉島東分会の第 1 回歩こう会を 6 月 25 日に行い 47 名の参加者があり 6 名の人に万歩計を貸与して、普及活動に参加してもらっています。
- (4) 霞橋リバーサイド GG クラブの会員が 285 名いてその人々にもウォーキングの普及活動に努めています。現在では興味を期す人が増加するしています。

*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば 100 点とします。

なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は 100 点を超える点数を記入してください。

70

点

③ 事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。

- (1) 高齢者のインターネットでの恐怖感の強さ。今後は普通の歩数計を携帯してもらい、自分で記録用紙に記入してもらおう物を主体に進める。
- (2) 参加する団体が月に一度程度、集まり会合することができる団体である事。
- (3) 団体の責任者が健康寿命に関心があり取りまとめをしてくれること。*健康に関する出前講座の導入を図る。
- (4) 歩数に応じてポイントを付与する様にしていたが、年齢及び身体の状況の相違で歩数でなく積極的に参加する事に変更した方が良いように感じています。

--

④事業実施記録 *実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
岡山県年金受給者協会玉島東分会歩こう会	6月25日	玉島地区乙島～円通寺間	47名	47名
霞橋リバーサイドGGクラブ会員説明会	週3回	霞橋リバーサイドGGクラブ	35名～50名	約半数

⑤目標の進捗状況 *事業実施前に設定した目標のうち、特に力を入れて取り組んでいる目標を2つまで記入してください。また、その目標の進捗状況をパーセントで記入してください。すでに達成できている場合は100%になります。

- (1) 堤下シニアクラブの会員の健康意識高揚 100パーセント
- (2) 他の団体への普及（年金受給者協会玉島東分会及び霞橋リバーサイドGGクラブ会員への普及30パーセント